

NEWS RELEASE

報道関係各位

平成 28 年 12 月 12 日

ファーストイーサネット・インテリジェント・スイッチ Secure HUB FS980M シリーズ、 「AT-FS980M/18」、「AT-FS980M/18PS」をリリース

アライドテレスिस株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎)は、ファーストイーサネット・インテリジェント・スイッチ Secure HUB FS980M シリーズ、「AT-FS980M/18」、「AT-FS980M/18PS」の出荷を 12 月 19 日より開始します。

Secure HUB AT-FS980M/18、AT-FS980M/18PS は、10BASE-T/100BASE-TX ポートを 16 ポート、SFP と 10/100/1000BASE-T のコンボポートを 2 ポート装備したファーストイーサネット・インテリジェント・スイッチです。オプション (別売) の SFP モジュールの追加により、1000M 光ポートや 1000BASE-T ポートの実装が可能です。PoE+モデルの AT-FS980M/18PS は、IEEE 802.2at 準拠の PoE+機能を搭載しており 1 本のイーサネットケーブルで通信データと大容量電力供給を可能とし、装置全体として 250W までの充電に対応しています。

【主な特長】

(1) AlliedWare Plus(AW+)

機能ごとのモジュールに分割されており、単一の障害が与える影響範囲を最小限に抑えることが可能です。これにより旧来製品と比べシステム全体の可用性が格段に高まります。また、業界標準のコマンド体系に準拠し、他社製品からの移行においてもエンジニアの教育にかかる時間と経費を大幅に削減することが可能です。

(2) AMF メンバー装置に対応

AMF(Allied Telesis Management Framework)は、ネットワーク上のスイッチやルーターを仮想的な 1 台の機器として統合管理し、管理運用の一元化、簡素化、自律化によって管理・運用に関わるコストの削減を実現するネットワーク仮想化機能です。AMF は統合管理を行う AMF マスターと、管理される AMF メンバーからなり、「一元管理」、「自動構築」、「自動復旧」、「非 AMF 装置対応」、「分散マスター処理」の 5 つの機能によりネットワークの統合管理を実現します。FS980M シリーズは AMF メンバー装置です。

(3) EPSR トランジットノードに対応

EPSR(RFC3619)は、リング構成のネットワークにおいてレイヤー 2 レベルでの障害の検出と経路の切り替えをより高速に行います(最短 50 ミリ秒未満)。本製品は EPSR リング内にトランジットノードとして接続することができます。

(4) 充実したセキュリティー機能

IEEE 802.1X 認証/Web 認証/MAC アドレスベース認証や、それら認証方式の同一ポート上で混在が可能な Tri-Auth 機能などさまざまな認証機能に対応するとともに、ポートセキュリティー、SSH、DHCP スヌーピング、SNMPv3、ユーザー認証データベース (RADIUS/TACACS+認証) などさまざまなセキュリティー機能をサポートしています。

<新製品>

製品名	標準価格 (税別)	リリース日
AT-FS980M/18	¥89,200	12 月 19 日
AT-FS980M/18PS	¥112,200	12 月 19 日

*サポートチケットについては当社ホームページをご覧ください。

<<製品に関するお問い合わせ>>
info@allied-tesis.co.jp
http://www.allied-tesis.co.jp

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>
マーケティングコミュニケーション部 田中 利道
Tel:03-5437-6042 E-Mail: totanaka@allied-tesis.co.jp